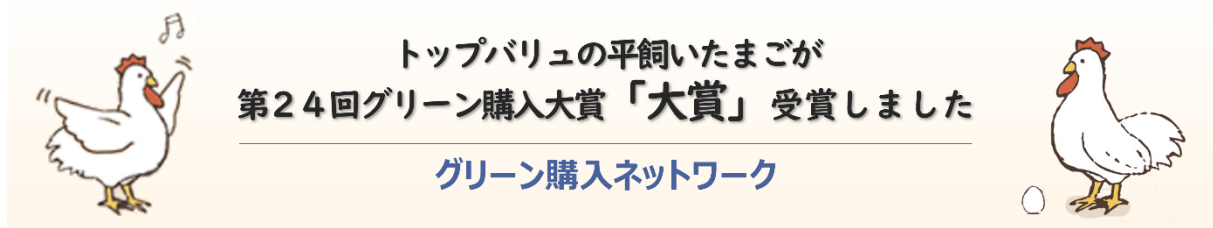


2023年12月19日
イオントップバリュ株式会社

日本におけるアニマルウェルフェアの浸透・拡大に貢献 トップバリュの「平飼いたまご」の取り組みが 第24回「グリーン購入大賞」の「大賞」（農林水産特別部門）を受賞

このたび、イオンのプライベートブランド「トップバリュ」の「平飼いたまご」の取り組みが、グリーン購入ネットワーク主催の第24回「グリーン購入大賞」において「大賞」（農林水産特別部門）を受賞しました。



イオンは、日本におけるアニマルウェルフェア※¹への取り組み拡大を目指し、ケージフリー※²で自由に動きまわることができ、ストレスの少ない飼育環境で育てた鶏が産んだ「平飼いたまご」の商品開発と普及に取り組んでいます。

2019年、当時の日本にはなかった「平飼いたまご」の基準として「トップバリュ平飼いたまご飼養基準」を独自に策定し、鶏卵生産者さまのご協力のもと専用鶏舎の新設や飼育環境の整備を進めてきました。2020年2月に「トップバリュ グリーンアイナチュラル平飼いたまご」を関東の店舗で発売して以降、お客さまから「平飼いたまごを扱ってくれて嬉しい」「アニマルウェルフェアの点からも平飼いが増えてほしい」等、多くの声を頂いています。

こうした声にお応えすべく、各地の生産者さまとの連携の拡大、展開商品の拡大を図り、現在では全国※³で8品目を販売しています。

今回、これまでの取り組みが先進的であり、かつ継続性・発展性の観点から評価できること、またアニマルウェルフェアに関する消費者の意識と選択を変える効果が期待できるとして、大賞受賞のはこびとなりました。

「グリーン購入大賞」は、「持続可能な調達」を通じてグリーン市場の拡大に貢献した取り組みやSDGsの目標達成に寄与する取り組みを表彰するものです。

当社が受賞した「農林水産特別部門」は本年新たに設けられたもので、持続可能な農林水産業の実現に向け取り組みを表彰するものです。さらに、「グリーン購入大賞」においてアニマルウェルフェアの取り組みが受賞するのは初めてとなります。

イオンは、今後もお客さまの多様なニーズに対応し、生産者の方々との連携のもと持続可能な商品の開発に取り組んでまいります。

※1：感受性を持つ生き物としての家畜に心を寄り添わせ、誕生から死を迎えるまでの間、ストレスをできる限り少なく、行動要求が満たされた、健康的な生活ができる飼育方法をめざす畜産のあり方。（一般社団法人 アニマルウェルフェア畜産協会）

※2：鶏をケージの中に入れず、自然に近い環境で飼育すること。（屋内での放し飼いや含む）

※3：2023年12月時点。沖縄県を除きます。（沖縄県ではイオン琉球（株）が農業生産活動販売支援奨励協定を締結している、沖縄県南城市の生産者さまと共同開発した平飼いたまごを展開しています。）

ご参考

【第24回グリーン購入大賞について】




主催：グリーン購入ネットワーク

後援：環境省、経済産業省、農林水産省、消費者庁、
日本経済団体連合会、読売新聞社、
毎日新聞社、日刊工業新聞社、日経BP、東洋経済新報社、
株式会社共同通信社、環境新聞社、
Sustainable Brands Japan(SB-J)



概要：「グリーン購入大賞」は、1998年、環境や社会に配慮した製品やサービスを環境負荷低減と社会的責任の遂行に努める事業者から優先的に購入する「グリーン購入」の普及・拡大に取り組む団体を表彰するために創設。
「第24回グリーン購入大賞」では、持続可能な調達（消費と生産）を通じたSDGsの目標達成、特に脱炭素社会やサーキュラーエコノミーの実現に寄与する取り組みを表彰。
「農林水産特別部門」は、持続可能な農林水産業の実現に向けた取り組みが対象。

【平飼いたまご 商品例】

商品名 規格 飼育 特長	トップバリュ グリーンアイナチュラル 平飼いたまご 6個入 バーン方式（平屋） ヒナの生後間もない期間（70日齢まで）においても抗生物質を使用していない飼料で育てた鶏のたまごです。	
商品名 規格 飼育 特長	トップバリュ グリーンアイオーガニック 平飼いたまご 6個入 エイビアリー方式（多段） 有機飼料を与え、フリーケージの自由に上り下りできる立体型の平飼い鶏舎でのびのび育てた鶏のたまごです。	
商品名 規格 飼育 特長	トップバリュ 平飼いたまご 10個入 エイビアリー方式（多段） フリーケージの自由に上り下りできる立体型の平飼い鶏舎でのびのび育てた鶏のたまごです。	

【特設WEBサイト】

https://www.topvalu.net/ge_hiragaitamago/

【紹介動画】

<https://www.youtube.com/watch?v=eyeLkng9Tsk&list=TLGGa7Pd-R-odmMxODEyMjAyMw&t=9s>

平飼いたまごの特長やこだわり、養鶏場の様子、開発担当者の思いなどをトップバリュ公式YouTubeチャンネル動画コンテンツで詳しくご紹介しています。



【平飼い鶏舎について】

■バーン方式



バーン方式はいわゆる1階建ての鶏舎で、床面を制限なく自由に動き回ることができる鶏舎です。1羽あたりのスペースの基準を設け、密集しないよう配慮しています。

■エイビアリー方式



平飼い鶏舎は、鶏が砂浴びや、上部の止まり木や床面を自由に動き回ることができる収容密度に設計しています。また、暗い場所で産卵する習性を考慮し、落ち着いて産卵できるよう「ネスト（産卵専用の巣箱）」を完備し、たまごをこのネストから定時採卵しています。

▼ご参考：一般的なバタリーケージ鶏舎

